

木 木 木
 田 田 田
 田 田 田

大田区が少しでも良くなるよう、貴重
なご意見を役立てて参ります。

回収数は134(2021年4月末現在)
うち、記名¹⁰⁵、無記名²⁹、白紙が数回あ
りましたが、区対意見は少なく、記事に
対し其意を持ってくださっている方が
9割以上でした。

賛同の声が多かつた順に、
① 特別定額給付金の遅れ！
② せせらぎ公園に体育館建設
③ 財源不足なのに税金？
④ 陳情を門前払い！
⑤ 羽田24h化で睡眠障害
でした。

中でも、特別定額金給付の遅れと、
せせらぎ公園の共感は大きく、その思わ
ない意見はほとんどありませんでした。
また、単に、○×欄にチェックするだけ
でなく、自由記述が多かつたのも、今回
のアンケートの特徴でした。

区対意見にも理由が付けられており、そ
れからかなり多くの学びと気づきを得る
ことができました。

一方、紙面の制限から、説明が足りず、
不明点についての質問や、更なる情報を
求める声もありました。

これらの意見や要望を、今後の
活動に活かすとともに、区報告の在り
方と工夫をしていきたいと思います。

区長の責任だった
特別定額給付金の遅れ!

多くの方が給付金の流れを感じていましたが、理由がどこにあるのかわからず疑問を持っていることがわかりました。区長は現在4期目ですが、同じ人が長く区長という強大な権力の座に就くことの問題を指摘する意見が目立ちました。給付の流れによる区民生活の困窮にとどまらず、税金の無駄遣いや、そもそも業者選定の在り方について改善を求める声も多くありました。

入札は、良いものを（募集要件を決め）安く手に入れる（最安値の業者を選ぶ）ためのしくみで、議決はそこに異議が無いからチェックする役割を担っていますが、これらの手続きを省略し、区長が決めるのが専決処分です。省経費、区政の課題問題を迅速すすこと、調査点検して参ります。

賛成 0%
無回答 22%
回答率 80%
区長の独断に反対 78%

“区長が独断で決めることに問題はありませんが、なぜ選定を生じさせるような業者を選んだのか、納得できる説明はなされたのでしょうか？”

“事業者の選択には、議会の証人と民主的な行動が必要だと思います。区長の行動は許せないです。”

“スピードが求められ専決しかたない場合もあるが、逆に遅くなったのは問題だし、その事実理由を自ら公開、謝罪しないのは、大問題。”

“あの手この手で利益をあげようとする業者をしつかり見極める人材、そういうエキスパートが必要。”

“長く同じ人が区長になる事に反対します。”

早く給付してほしかった。
給付金の流れは、本当に良かった。”

“給付事務のコンストは公開すべきです。給付についてはこれにその進め方（具体的やり方）については議論が進むことを期待します。”

緑・自然△箱干△

580億円の財源不足でも“なぜ”止まらない
せせらぎ公園体育館建設

緑や自然を守りたい、箱モノは不要、財源を教育や福祉に使うべき、特にコロナもあり、建設は止めるべきといった声が圧倒的に大きくなりました。
あったら便利だが、コロナで状況が変わった、財政の悪化、区民生活の困窮など、状況が変わっていることを指摘する声も少なくありませんでした。

回答	割合
問題ない	0%
無回答	13%
回答あり	81%
見直すべき	87%
賛成	8%

背景には、大田区の公園条例の改正があります。これまで、公園内の箱モノ建設は、公園面積の2%までしか許されていっていましたが、条例を改正し、箱モノは12%、運動場施設は50%まで可能にし、用地を買収するよりも、箱モノ建設ができるようになりました。こうした規制緩和が、少子・建設区民生活に影響を与えていくことも知っていました。それでは、思っています。

“国分寺線、南東端に当たる大切な場所。湧き水もあったはず。多摩川にも楽しかった。”

“緑が多いことは地域のステータスでもあり、大きく面積を損なう行為です。”

“貴重な自然を破壊すべきでない。”

“自然破壊によって温暖化もコロナも起きています。未来を生きる子どもたちのためにも残された自然を大切にしたい。”

“木を切ってしまうこと。本当に残念。”

“せせらぎ公園の木を切るのは、社会的犯罪ではないかしら。”

“今、急いで建設する必要はありませんか？ そのお金、ほかになんかすべきではありませんか？”

“新しいものはいくらでもできます。失った緑は戻りません。”

“これ以上の環境破壊はやめてください。”

“そんな計画は知りませんでした。大田区にはすでに梅屋敷と大森本町に体育館があるので、なぜ体育館が必要なのか。”

“体育館建設には賛成はありませんが、自然を守るため木の伐採を減らし、建設費削減のため、規模縮小の見直しが必要。”

羽田増便と新ルート24時間化で
深夜早朝騒音が激増

国も言及、睡眠障害の可能性

※深夜早朝（夜22時～7時）

大半の方が、騒音規制の強化を求めています。今は新型コロナで減便ですが、便数が戻ったようなものか不安に思う声や、夜中に目が覚めるのは睡眠障害か、という具体的な心配なども寄せられました。

一方で、騒音の影響を受ける羽田空港に近い地域の方は関心が高く、遠い方はさほどでないなど、地域差が出ました。

規制により健康被害や環境影響を守っている国が一方で、日本は、甘い騒音規制のままです。健康被害や睡眠障害を放置して良いのか、航空騒音に限らない、道路や鉄道も含めた騒音規制について、引き続き考えていきたいと思います。

問題ない

無回答 4%
回答者 72%
騒音を規制し
生命環境を守るべき 83%

“現在住む都営住宅は離陸場所が近く、睡眠障害と言えろかどうか知らないが、夜中に何度か目が覚める。”

“外出中すら頭上に飛行機が着陸に向け飛行したところに何度かあった。非常に危機感を覚えた。”

“コロナが収束すると便が増えるので、低空飛行は騒音等で問題である。”

“国際線発着承認一夜間飛行承認、町中上空飛行となし崩しのルートが拡大・通常化にもこれは四六時中騒音被害!!”

“騒音規制を早急に改正し、深夜なども飛ばないようにすべきです。人に優しい区政を切望します。”

“羽田空港や航空会社が支払う事故対策等々重大問題、騒音問題以上のもっと注目すべき。”

“問題が良く理解できていない。でも我が家の上空を旅客機が飛んでいることは恐いと思う。”

“区民の生命と安全を守るのが何の地域に密着した行政のあり方それを国がまかせていては何地の政治（区政）か”

“羽田空港の利用性の高さは言うまでもない、近隣住民のご苦勞は計知れないが、こればかりは、どうにもならない。”

コロナで580億円の財源不足 聖域なき見直しでも止まらない 大田区の箱モノ行政

税金を使うことは、優先順位が違うという意見が大半でした。

蒲蒲線は、蒲田商店街の人通りや多摩川緑沿線住民にメリットが無いと答えた当事者の声もありました。不要だという声とともに、具体的にどこに財源を使ってほしいか、幸ける声も多く、増防しない欲しいという声もありました。

維持管理費負担について指摘する声も少なくありませんでした。

このまま進めるべき

1%

無回答 18%

回答率 80%

優先順位が違う 81%

“蒲蒲線、東口の再開発のためにいくら使うのでも、この区民の何人が賛成しているのか調査してほしい。多分それどころではありません。生活の面でいいじゃない。”

“蒲蒲線は本当に不要！地元民も使う側もそれはどメリット無いに580億なんて！コロナ対策と子供の医療を人介護、緑化に使って！”

“箱物よりも福祉教育に財源を使うべき。”

“今はコロナ医療を一番に考えてほしい。”

“なぜ、多額の財源不足に陥ったのか追求すべきである。財源不足の中で、今何が重要なのかを見出す必要がある。”

“ハコモ/公共事業が全て悪いとも思わない。政治の都合で事業の見直しを望みません。一度決まったことは、仕方がない部分もある。なので、反対の政治勢力を育てて決定する前に覆すしかない。”

優先順位にこだわらず、住民福祉にしっかり財源が投入されるよう求めています。

いすぽろ

区民の声

陳情を門前払い!?

特別定額給付金やせせらぎ公園に比べると、回答は若干少なかったのですが、陳情制限すべきでないという意見が、陳情制限
大半でした。区政だけでなく、
国政も「声を聴いてもらえない」「
「届いていない」と発言している方も多く
いました。声を聞かないことは、民主
主義の根本が崩れるなど民主主義に
関連付けた意見が目立ちました。

少数意見の門前弘いぐり返されれば、
最終的には多数の独裁になってしまいます。
「フェアな民主主義」という名で活動しているのも、
多様な意見の中からより良い意見を選べることで大切と、
考えているからです。

“陳情、請願は区民の権利。区民参加が民主主義の核制。
これを制限するようでは区民に顔を向けてない良い例。”

“陳情を聞かないような区政は存在理由なし。
これまで以上に少数（一人でも）意見を
聞くことが大切です。”

“区議会だよりを見てても不採択ばかりの陳情。
議会は真剣に中身をはかっているのか。”

“大田区の陳情採択は、品川区に比べて
少ない気がしています。陳情制が必要
だといい理由は向ですか？”

“請願陳情は憲法上の権利。制限すべきでない。”

“陳情制限するのは民主主義の崩壊の始まりですよ。”

“区民の声が届く大田区にしてください！”

“陳情は制限すべきでないと思うが、効果性を考えるならば”

意見	割合
陳情制限すべきでない	85%
陳情制限するべきでない	11%
無回答	4%
合計	75%

新型コロナウイルス対策について

自由記述だけのためか、意見を書いた方が一番少なかったのがコロナ対策でしたが、いただいた意見は両論ありました。人と会わなくなり、ネットを使ったコミュニケーションが増えている状況に、「自粛の悪影響」「情報管理社会」などを心配する声もありました。

“マスク、手洗い、外出制限で協力したいと思っている。自分のためです。”

“部内でも感染者が多い自治体なので、しっかりと検査体制を確立し、自宅療養の方への支援を充実させてほしい。”

“検査、自己責任化など大反対。”

“諸外国と比べて非常に医療部定員で増え、増設を望む。ただし医師が足りない。”

“一年を過ぎると自粛もうっとうしくなり精神的にまいります。そろそろ限界です。心のケアを行政がどのようにしているのか。”

“対策を考える時に、アナーコロナを視野に入れておくのを忘れないでほしい。”

[Go To Travel][Go To Eatキャンペーン]中止すべき。”

特になし
65通

ご意見あり

“持続給付金の二回目以降の実施を切に願っています。”

“他の区に比べて対策の動きが全く見えません。もっと詳しく繰り返し伝えて欲しい。”

“何か善策かわからない。立場によって違う、評価が決まるのは、ずっと後のことだし。”

“一日も早いワクチンの手配をお願いするのみです。”

“コロナは怖いと構えない。個人事業者への補償を優先するコロナ禍でも小中学校の閉校。コロナに関する個人の処罰反対。”

“情報管理された社会の恐ろしさは戦争中に味わった。人間のやさしさが失われる。”

“医療と、飲食におつとお金を上げるべき。若い人は病気になってきたからだし。”

“国・都・大田区は、早い段階から『新しい生活様式』『アナーコロナ』『ライズコロナ』で、人々が接合しない社会をつくりかえようとしています。人は一人では生きていけません。感染防止を名目に行われる人の分断が、こどもの成長や市民の健康や安全などに与える変化に目を向け、ともに考えていきたいと思ます。”

要望・意見への大田区政への取り組み

具体的なご意見（一部抜粋）

“より多くの人々が暮らしやすくなるよう風通しの良い区政になるべきだと感じました。”

“リニア中央新幹線の太深渡トンネルによる影響が心配。調布での土地の陥没も現実にあつたので、大田区も調査すべき。”

“大田区政は国政の縮図のように、各議員には自分の支持者の声だけでなく、区民全員の声を聞いてもらいたいです。”

“大田区は広いので、地域ごとに課題も異なり、さまざまな細かい対応が必要で、教育や医療、福祉など幅広い区民にとってプラスになる政策を優先してほしいです。”

“当たり前のご置きが去りにされるケースが多いと感じます。陳情にしても、騒音問題にでも…。コロナへの不安は、政治への不安でもあります。”

ご意見あり
74通
特になし
30通

“女性議員が少なくて、女性が増えれば今の政治も変えられると思います。”

“いつも区政情報ペーパーをありがたうございます。いたゞく私どもと区のことについて、きかけなければ、と思います。難いと言つて区、国のことを選びてはいけなないので、ますます感じています。有権者の動向なども大切ですが、一人ひとりが動くことかしら。”

“区民目録の発言は良かった、また発言してください。”

“少しでも一般区民の声を聞いてほしいと思うし、フェアな民主主義に向かつてやってもらいたいと思います。”

青重のご意見を本当にありがたうございました。詳細に、身の引きまじつうられたご意見のひとこと一言に、身の引きまじる思いです。これから、区民のみならず意見交流できる活動をしてまいります。

